

空き家バンクを活用した6つのストーリー

【登録編】

Story 1

空き家はMさんが中学生まで過ごした実家。高校卒業後に市外に出たため10年前まで実母が1人で暮らしていました。その後、Mさんは結婚し市外に新築を購入。子どもたちもそれぞれ所帯を持ったため、空き家に住む方は誰もいませんでした。そんな時、市から空き家バンクのアンケートが届き、その存在を知ること。空き家の今後に悩んでいたMさんは、住宅政策課住宅係に相談しすぐに登録。間もなく買い手がつき売却することができました。

Story 2

都会から移住してきた高齢者が1人で暮らしていた古民家。5年前に亡くなりましたが、唯一の相続人の息子さん家族は海外で暮らしていました。葬式や法事で帰ってきた際に、今後のことを近所の方に相談したところ、空き家バンクを紹介され登録することにしました。空き家の管理ができないことを心苦しく思っていたが、県外からの移住者が購入してくれることになり、心配事がなくなりました。



Story 3

母親が亡くなり家を相続したYさん。その後、結婚し関西に住居を構えましたが、ここ最近まで3か月に1回程度、お墓の管理などをするために帰省していました。しかし、高齢になってきたこともあり、帰省がしんどいと感じてきたYさんは、空き家について尋ねるため市役所を訪問。空き家バンクを紹介され賃貸物件として登録することにしました。転勤で安芸高田市に住むことになった家族が借りることになり、Yさんもほっと胸をなで下ろしています。

【購入・賃貸編】

Story 1

都会で会社勤めをしていたNさん。体調を崩し、自宅からリモートで行う仕事に転職したのを機に、自然に囲まれた場所で生活したいと思うようになりました。インターネットで情報を集めていたところ、安芸高田市の空き家情報バンクを発見。気に入った物件を見つけ購入しました。



Story 2

海外から日本に来て、都会で自営業をしていたSさん。だんだん日本で本格的に農業をしてみたいという思いが強くなり、情報をインターネットで検索。安芸高田市の空き家情報バンクのホームページで、故郷の農村風景に似た場所を見つけ、そこに建つ物件を購入することにしました。

Story 3

Kさんは都会生まれ、都会育ち。結婚して子どもが生まれたころ、安芸高田市に移住した友人と話すうちに自分もここで暮らしてみたいと思うようになりました。その友人に連れられ市役所を訪れ、空き家情報バンクの物件を閲覧。気に入った賃貸物件を見つけ移住することにしました。



空き家を
売りたい(貸したい)人も
買いたい(借りたい)人も

空き家バンク



ってこんなに便利

登録して成約すれば不安解消

- ▶ 今まで空き家管理にかけていた時間・経費の削減。
- ▶ 環境・防犯・防災などで近所に迷惑がからなくなる。
- ▶ 固定資産税の支払いの解消につながる。

補助金・助成金制度を活用してお得に!

- **空き家バンクに登録した方**
空き家バンク登録奨励金制度
仲介業者を介して空き家バンクに登録すると5万円(1物件、1回)の奨励金が受け取れます。
- **空き家を買った・借りた方**
空き家購入補助金制度
定住される方へ空き家購入金額の1/3の補助が受けられます。(上限あり)
婚活世帯:25万円 転入者の世帯:15万円
市内の子育て世帯:15万円 転入者の子育て世帯:25万円
- **空き家の改修補助金**
空き家改修事業補助金制度
転入者が定住が決まって空き家を改修する際、費用の1/2の補助が受けられます。(上限100万円)
基本額/転入世帯:50万円
加算額/婚活世帯または転入者の子育て世帯:30万円
子ども1人当たり:10万円(限度額:20万円)

「空き家バンク」とは、市内空き家の有効活用を通じて、安芸高田市民と移住者との交流拡大及び定住促進による地域の活性化を図るため、登録を通じて、空き家の所有者と移住希望者のマッチングを行う制度です。

本市では住宅政策課住宅係が、空き家のことなら何でもワンストップで相談できる窓口です。

これまで16年間で約330件が空き家情報バンクに登録し、成約件数は約250件。令和元年度は県内で最も多い55件の成約件数となり、広島県の中でも空き家の流通が盛んな街となりました。

その理由のひとつが、空き家を専門とするスタッフの存在。市外の空き家所有者にアプローチし、多くの登録につなげています。常に新しい情報が更新されることで、全国で空き家に興味がある方の閲覧数が増え、成約も増加。その他、充実した補助金制度や、不動産業者との連携によるスムーズな対応も魅力です。

空き家は潜在的な価値がある物件として全国でも人気物件になってます。空き家を登録したい方、空き家をご利用したい方、お気軽に住宅政策課住宅係にご相談ください。

問住宅政策課 住宅係 ☎お太助フォン47-1202

市ホームページ「空き家情報バンク」 <https://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/jutaku/main/>

